



さいたま桜高等学園

進路だより

平成30年7月4日(水) 第5号



長く働くために⇒就職先選択のポイント

就職したら、できる限り長く働き続けてほしいと先生たちは願っています。そのために、選択した職場とのミスマッチが起きないように在学中に実習を重ね、相談を繰り返しています。今回は職場を選ぶ際に考慮したいポイントをお伝えします。志望ステージに入る際、十分に考えてください。

□**業務内容**…その仕事自体が好きで、少しくらい辛いことがあっても、頑張れる！

という仕事を選びましょう。卒業後、長ければ42年間以上働くことになります。

例えば、笑顔で「いらっしゃいませ!」「ありがとうございます。」と人と接するのが好きという人は、販売や飲食関係に向いているかもしれませんが、逆に苦手という人は、直接お客様と接しないような職種を選んだほうがよいでしょう。

□**休日**…販売、飲食などのサービス業は基本的に土日も出勤日となると考えておきましょう。また、365日稼働している工場などでは、会社独自のカレンダーでシフトが決められていることもあります。実習中は土日が休日でも、採用後も土日が休日とは限りません。定着ステージの実習で採用後のシフト(働き方)を体験しておくことも必要です。

□**通勤方法・時間・距離**…通勤は毎日のことです。電車好きな人には苦でなくても、そうでない人が片道1時間半も2時間もかけて毎日何十年と通うのは大変です。ラッシュとなるとなお更です。大変と感じる通勤方法、時間、距離は人によって違うので、自分はどうなのか考えてみましょう。

□**勤務時間**…働く時間帯にも目を向けてみましょう。清掃会社は朝が早く、7時には勤務開始の会社があったり、サービス業などでは午後から出勤し8時頃まで勤務の会社もあります。

□**職場環境**…業務内容とも関連しますが、冷蔵倉庫のような常に寒い環境、クリーニング工場のような暑い環境などの室温環境やニオイもそのひとつです。例えば、焼き菓子工場では常に甘いにおいが、スーパーの惣菜バックヤードでは常に揚げ油のおいが…というように、苦手な人にとっては辛い環境です。

人的環境もポイントの1つではありますが、社員の多くは転退職があり、“長い間には人的環境は変わる”と考えた方がよいでしょう。また、規模が大きく顔見知りでない人と食堂や更衣室で一緒になる職場、男性ばかりの職場、毎日違った現場に出向く職種などの環境も考慮したいポイントです。

しかし、以上のようなポイントで自分の希望を全て満たした職場を選ぶことはほぼ不可能です。総合的にみて、どこを重視し、どこに折り合いをつけて職場を選択していくか自分自身でしっかり考え、保護者、担任、就労支援室の先生方とじっくり相談していきましょう。

